

内圧管路更生の 施工工程 (水圧反転、温水硬化)

Insituform®

インシチュフォーム工法

①発進/到達用 立坑築造

①更生する既設管の始点と終点到立坑を築造します。

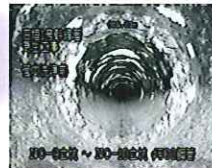


②立坑部既設管撤去



②立坑内の既設管を切断しライナーバッグの挿入出口を設けます。

③既設管内洗浄、内部状況確認



③管内の付着物を高圧洗浄等できれいに除去します。

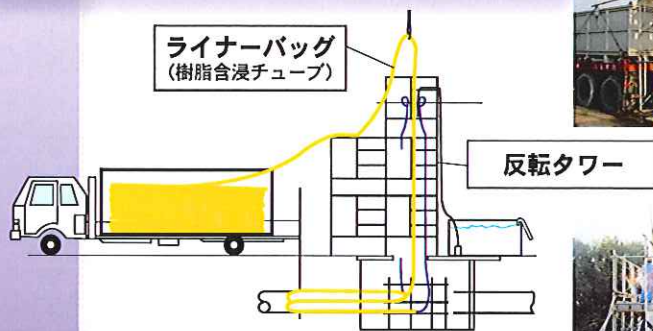
④反転タワー・ストッパー 設置

④ライナーバッグを挿入する為のタワー、反転を停止する為のストッパーを設置します。

⑤反転挿入



⑤水圧によりライナーバッグ先端部で反転が繰り返えされ、樹脂面を既設管壁に密着させながら挿入します。



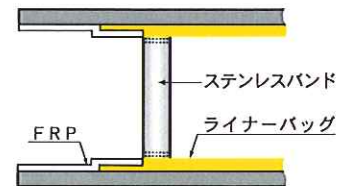
⑥ライナーバッグ硬化・養生 (管内水加熱)



⑥ライナーバッグ末端に接続された温水ホースによって、ライナーバッグ内の水を規定の温度までに高めることによって樹脂を硬化させます。
(硬化したライナーは可とう性を持った、強固な樹脂パイプとなります)

⑦管内排水

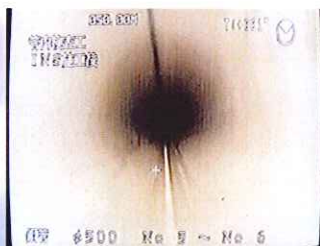
⑦管内の水を冷却後、排水します。



⑧管口仕上 (管端ステンレスバンド設置)

⑧両端管口ライナーを切断除去後、既設管との境界を樹脂にて仕上げます。
(固定用のステンレスバンドを設置します)

⑨管内洗浄・TVカメラ確認



⑨管内を洗浄後、TVカメラ等により目視検査を行います。

⑩立坑部 既設管撤去部 接続

⑩立坑部で撤去した既設管を復旧(継手管接続)します。



⑪立坑復旧

⑪立坑を復旧し、地上を現況に戻します。